

Comments on Q3-3 (SDGsへの関心)

	氏名	居住地域	国名	所属機関種別	年齢	問3-1 日々の生活に関心がある	問3-2 世界の問題として関心が高い	問3-3 ご意見
W006	[-]	アジア	日本	その他	50代	13. 気候変動に具体的な対策を 11. 住み続けられるまちづくりを 17. パートナリシップで目標を達成しよう	16. 平和と公正をすべての人に 2. 飢餓をゼロに 13. 気候変動に具体的な対策を	一部の国の独裁的な指導者が侵略によって環境を破壊している。自国の貧困や飢餓を放って、核兵器開発など軍備拡張に財源を使っている現状は理解できない。
W032	[-]	アジア	日本	大学・研究機関	60代	13. 気候変動に具体的な対策を 14. 海の豊かさを守ろう 15. 陸の豊かさを守ろう	13. 気候変動に具体的な対策を 14. 海の豊かさを守ろう 15. 陸の豊かさを守ろう	生態系の健全性が維持されることなくして、他のゴールの達成を目指した進展はありえない。
W046	松田 裕之	アジア	日本	大学・研究機関	60代	3. すべての人に健康と福祉を 13. 気候変動に具体的な対策を 12. つくる責任 つかう責任	16. 平和と公正をすべての人に 2. 飢餓をゼロに 1. 貧困をなくそう	問3の健康とは感染症のこと、平和とは戦争のことです。問1で「人口」を選んだのはこれらの選択肢のつもりです。文明崩壊の危機はあり得ますが、人類の存続の心配まではしていません。
W053	[-]	アジア	日本	大学・研究機関	60代	3. すべての人に健康と福祉を 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 15. 陸の豊かさを守ろう	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 14. 海の豊かさを守ろう 15. 陸の豊かさを守ろう	農林水産業の活用なくして持続可能性の達成はありえない。また、農林水産業は総合劇でありすべてのひとが何等の形で参画できる産業でもある。ウクライナ情勢、ポストコロナにおけるDXの推進も後見している。
W063	[-]	アジア	日本	大学・研究機関	50代	14. 海の豊かさを守ろう 13. 気候変動に具体的な対策を 15. 陸の豊かさを守ろう	13. 気候変動に具体的な対策を 14. 海の豊かさを守ろう 15. 陸の豊かさを守ろう	海は世界中で繋がっており、特定の国が保全活動を行うだけでは効果が限られる。気候変動に関しても同様のことがいえるが、特に海に関しては、海洋汚染やゴミ問題など隣国からの直接的な影響を受けやすいため、国際的な対策を講じる必要がある。また、地球温暖化、海洋酸性化、海洋熱波、海流の大蛇行など、海水温や水質の変化が世界各地で報告されており、陸上生物に比べて海洋生物はこのような環境変動の影響を受けやすいと考えられている。このような問題を放置し続けると、取り返しの付かないことになるだろう。
W067	笹井 和美	アジア	日本	大学・研究機関	60代	2. 飢餓をゼロに 3. すべての人に健康と福祉を 16. 平和と公正をすべての人に	2. 飢餓をゼロに 3. すべての人に健康と福祉を 16. 平和と公正をすべての人に	大国間での綱引き(EUのガソリン車の販売の延長)による国際的なルール作りには日本は翻弄されている。第2次世界大戦後から続く占領政策(未だ、首都の領空権さえない国)のため、問題解決は非常に難しいと考えている。その中で、比較的狡猾に政治・経済等が維持され、世界的に恵まれた国であると考えている。国民の大多数はそう考えていないのが大きな問題。
W074	大原 利真	アジア	日本	大学・研究機関	60代	16. 平和と公正をすべての人に 13. 気候変動に具体的な対策を 3. すべての人に健康と福祉を	16. 平和と公正をすべての人に 13. 気候変動に具体的な対策を 3. すべての人に健康と福祉を	各目標は連関しており、「どの目標に」という質問には多少違和感があります。
W077	岸上 祐子	アジア	日本	ジャーナリズム	50代	15. 陸の豊かさを守ろう 14. 海の豊かさを守ろう 13. 気候変動に具体的な対策を	15. 陸の豊かさを守ろう 14. 海の豊かさを守ろう 13. 気候変動に具体的な対策を	17の項目は関連性が高いものが多いので、関心を持っていることについて17に分類するのはとても難しいですし、むりやり順位をつけています。
W088	[-]	アジア	日本	大学・研究機関	60代	2. 飢餓をゼロに 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 4. 質の高い教育をみんなに	2. 飢餓をゼロに 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 4. 質の高い教育をみんなに	人口と食料のバランスが最も重要な課題、日本では少子高齢化が進んでいる一方、世界では人口爆発が起きている。人口爆発が起きる理由が重要と考えます。次にエネルギー・資源問題が、産業革命以来重要な問題であるが、表立って問題にされる機会はまれであると考えます。

Comments on Q3-3 (SDGsへの関心)

	氏名	居住地域	国名	所属機関種別	年齢	問3-1 日々の生活で関心がある	問3-2 世界の問題として関心が高い	問3-3 ご意見
W106	川下 都志子	アジア	日本	大学・研究機関	50代	13. 気候変動に具体的な対策を 15. 陸の豊かさを守ろう 14. 海の豊かさを守ろう	13. 気候変動に具体的な対策を 15. 陸の豊かさを守ろう 14. 海の豊かさを守ろう	自然資本の価値を提唱する会議やシンポジウムは多いものの、具体的な法整備には至っておらず、未だに経済活動優先価値が横行している。そうした現状の中で気候変動対策は、避けて通れない課題の為、唯一、生産的に持続性をもって、太陽エネルギーと二酸化炭素を固定吸収する森の再生を急ぐべきと考える。
W120	永野 博	アジア	日本	大学・研究機関	70代以上	16. 平和と公正をすべての人に 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 8. 働きがいも経済成長も	16. 平和と公正をすべての人に 3. すべての人に健康と福祉を 4. 質の高い教育をみんなに	経済成長は必要。ただし、地球環境に悪影響をもたらしなことが前提。難しいが実現可能なはず。
W125	笠井 高芳	アジア	日本	その他	70代以上	13. 気候変動に具体的な対策を 8. 働きがいも経済成長も 3. すべての人に健康と福祉を	13. 気候変動に具体的な対策を 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	SDGsの掲げる項目はみな大切なものだが、総花的すぎる。気候対策に喫緊なものに絞られるべきであったと思います。
W146	[-]	アジア	日本	大学・研究機関	70代以上	13. 気候変動に具体的な対策を 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 1. 貧困をなくそう	7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 1. 貧困をなくそう 17. パートナリシップで目標を達成しよう	IPCCの報告書では、パリ協定で合意された今世紀末までに2℃以内を達成することは極めて困難とされています。政府、産業界を含め目標達成のために様々な対策がされていると思いますが、改めて個人一人一人が地球危機を認識し行動をとることが求められていると思います。そのために今以上に積極的な環境教育が小学生レベルからなされることを期待します。
W150	[-]	アジア	日本	大学・研究機関	60代	7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 13. 気候変動に具体的な対策を 12. つくる責任 つかう責任	7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 12. つくる責任 つかう責任 14. 海の豊かさを守ろう	世界の問題というとき、先進国と途上国では関心がかなり異なる。途上国や低開発国では、やはり貧困や教育の問題への関心が高くなる。他方、先進国はやはり気候変動や、プラスチック・食品廃棄等のゴミ・廃棄物問題などが重要だ。
W162	星野 一昭	アジア	日本	NGO／NPO	60代	13. 気候変動に具体的な対策を 5. ジェンダー平等を実現しよう 12. つくる責任 つかう責任	13. 気候変動に具体的な対策を 15. 陸の豊かさを守ろう 14. 海の豊かさを守ろう	政策決定に多くの女性に関わることにより、生活者と母親の視点から、子育て、消費、教育、福祉、平和などの分野で思い切った施策の進展が期待できると思われるので、SDGsのNo.5ジェンダー平等は重要である。
W176	押谷 一	アジア	日本	大学・研究機関	60代	4. 質の高い教育をみんなに 10. 人や国の不平等をなくそう 16. 平和と公正をすべての人に	13. 気候変動に具体的な対策を 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 10. 人や国の不平等をなくそう	教育格差をなくすことが最も重要であると考えている。日本は環境問題などの解決に向けて産業や技術革新において先導的役割を果たすべきであり、そのためには教育を充実していくことが重要。とくにリベラルアーツが必要。
W194	松井 健一	アジア	日本	大学・研究機関	50代	4. 質の高い教育をみんなに 13. 気候変動に具体的な対策を 1. 貧困をなくそう	4. 質の高い教育をみんなに 13. 気候変動に具体的な対策を 6. 安全な水とトイレを世界中に	日々教育現場で世界各国から来る学生の教育を携わっている一人として、教育の質の向上が必要であると強く感じている。アフリカの小中高では、学校でマラリアやデング熱にかかる子供たちも多い。給食がないところもある。女の子という理由だけで学校に行けないところもある。日本でも、大学進学率を上げなくてはならない。小中高の教育の質をさらに上げて、国際人として活躍できる人材がさらに必要である。大学教育だけの問題ではない。ときに、政府の10兆円ファンドはエリートにしか使われない。色々矛盾を感じて苦言を言う親父になってしまった。 一方、将来的に最も重要な科目は、気候変動学のようなものだろう。1970年に日本が公害に苦しみ、大学が環境科学専門の大学院を作ったように、未来世代のために気候変動対策のプロが必要になるだろう。そういう思いで上位2つを選んだ。

Comments on Q3-3 (SDGsへの関心)

	氏名	居住地域	国名	所属機関種別	年齢	問3-1 日々の生活に関心がある	問3-2 世界の問題として関心が高い	問3-3 ご意見
W207	竹下 敦宣	アジア	日本	ジャーナリズム	50代	1. 貧困をなくそう 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 13. 気候変動に具体的な対策を	1. 貧困をなくそう 3. すべての人に健康と福祉を 10. 人や国の不平等をなくそう	世界では貧困や食糧危機がいまだに現実の問題として存在しています。SDGsとして取り組む際には、最貧国の課題を積極的に取り上げてほしい。
W215	外川 健一	アジア	日本	大学・研究機関	50代	12. つくる責任 つかう責任 16. 平和と公正をすべての人に 17. パートナリシップで目標を達成しよう	16. 平和と公正をすべての人に 1. 貧困をなくそう 2. 飢餓をゼロに	やはり平和を守ることが最も重要で、戦争や紛争が引き起こす環境破壊の甚大さをもっと研究者や政府機関は重視すべきであろう。また、現代資本主義は格差を助長させ、先進国は自分たちさえよいという風潮が米英を代表に顕著に出ている。日本の移民政策もしかりであろう。
W283	[-]	アジア	日本	その他	70代以上	15. 陸の豊かさも守ろう 13. 気候変動に具体的な対策を 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに	14. 海の豊かさを守ろう 13. 気候変動に具体的な対策を 15. 陸の豊かさも守ろう	持続可能な地球環境を得るには、日本を含む先進国を中心として過剰な消費を抑制してより慎ましい生活水準での暮らしを追求する事が先決必須の条件と考えるが、現SDGsには未だ「経済成長」等、未だ「開発」へ行動を誘引する内容が多く、逆も是では「持続可能な地球環境」は得られない、と危惧する。
W309	板倉 賢一	アジア	日本	大学・研究機関	70代以上	7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 16. 平和と公正をすべての人に 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 16. 平和と公正をすべての人に 10. 人や国の不平等をなくそう	エネルギー問題が地球環境問題や世界の平和、人や国の平等に深く関わっている。そのために、技術革新が必要であり、各国の政策の足並みも揃っていない。それが危機時刻を進めていると考える。
W317	[-]	アジア	日本	大学・研究機関	60代	7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 13. 気候変動に具体的な対策を	13. 気候変動に具体的な対策を 3. すべての人に健康と福祉を 16. 平和と公正をすべての人に	全ての問題が連関しているので、特定するのは困難であるが、気候変動の緩和と適応が生物の多様性の保全の目標が達成されれば改善の道が開かれると考える。
W319	石野 耕也	アジア	日本	大学・研究機関	70代以上	13. 気候変動に具体的な対策を 12. つくる責任 つかう責任 14. 海の豊かさを守ろう	16. 平和と公正をすべての人に 3. すべての人に健康と福祉を 10. 人や国の不平等をなくそう	気候変動が深刻化しています。大雨、異常な高温や低温、大型台風などが増えているのですが、それが日々の生活と直ちに関連あると感じられない人が多いように思われます。化石燃料に依存した経済の仕組み脱炭素社会に大転換する取組が始まっていますが、それを将来世代が希望を持てるような取組へともっと広げ、日々の暮らしをよくすることにつながると実感できるようにしたいです。
W345	[-]	アジア	日本	大学・研究機関	50代	11. 住み続けられるまちづくりを 5. ジェンダー平等を実現しよう 16. 平和と公正をすべての人に	16. 平和と公正をすべての人に 1. 貧困をなくそう 10. 人や国の不平等をなくそう	様々な問題が顕在化する中で、ロシアのウクライナ侵攻に伴う平和の重要性や、人間社会における差別の問題を強く意識するようになっていきます。
W360	[-]	アジア	日本	企業	60代	14. 海の豊かさを守ろう 13. 気候変動に具体的な対策を 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	13. 気候変動に具体的な対策を 2. 飢餓をゼロに 3. すべての人に健康と福祉を	問3-1では、島国としての日本のアドバンテージを優先に考えた。気候変動は災害に直結するため、生活の視点でも重要である。また、本来、日本が得意とする産業と技術革新の復活を期待した。問3-2では、地球規模での気候変動の問題が最も関心が高く、それに関連した食料問題と直結する飢餓の撲滅にも関心が高い。また、コロナ禍を経験した後では、健康とそれに関連した福祉にも注目したい。
W376	[-]	アジア	日本	大学・研究機関	50代	15. 陸の豊かさも守ろう 13. 気候変動に具体的な対策を 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	2. 飢餓をゼロに 6. 安全な水とトイレを世界中に 10. 人や国の不平等をなくそう	SDG15に関係するが、日本国内の土地利用の形態が秩序がなくなり、おかしくなっている。再生可能な自然エネルギーはいいが、そのために山地の斜面に太陽光パネルを設置している利用形態は異常である。

Comments on Q3-3 (SDGsへの関心)

	氏名	居住地域	国名	所属機関種別	年齢	問3-1 日々の生活に関心がある	問3-2 世界の問題として関心が高い	問3-3 ご意見
W386	[-]	アジア	日本	大学・研究機関	50代	5. ジェンダー平等を実現しよう 11. 住み続けられるまちづくりを 4. 質の高い教育をみんなに	16. 平和と公正をすべての人に 13. 気候変動に具体的な対策を 10. 人や国の不平等をなくそう	特に日本ではまだダイバーシティの意識が低く、因習的であるため、これらを改善していく必要があります。また世界の問題としては昨今の国際情勢はもとより、気候変動や国家間の格差も改善していたので早急に対策を打つ必要がある。
J030	[-]	アジア	日本	NGO/NPO	60代	1. 貧困をなくそう 8. 働きがいも経済成長も 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 1. 貧困をなくそう	戦争は最大の環境破壊。たとえ戦争が終結しても、その環境破壊の影響は長期に及び、その復興には多大な資金と時間を要するだろう。COPの議論がむなしく感じる。
J052	大久保 忠旦	アジア	日本	大学・研究機関	70代以上	4. 質の高い教育をみんなに 5. ジェンダー平等を実現しよう 14. 海の豊かさを守ろう	4. 質の高い教育をみんなに 13. 気候変動に具体的な対策を 5. ジェンダー平等を実現しよう	何と言っても教育が重要。特に幼年、少・青年時の教育が大切。幼少時の植物(草原、林地、水辺)や野生動物の生きる姿の観察と体験が、成人になってからを決めるように思います。

Comments on Q4-3 (SDGs-あなたがお住まいの国または地域)

	氏名	居住地域	国名	所属機関種別	年齢	問4-1 2030年に達成度が高い	問4-2 2030年に達成度が低い	問4-3_1 ご意見
W007	[-]	アジア	日本	企業	60代	2. 飢餓をゼロに 5. ジェンダー平等を実現しよう 3. すべての人に健康と福祉を	13. 気候変動に具体的な対策を 14. 海の豊かさを守ろう 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	日本では飢餓を少なくする運動、ジェンダーフリーの運動、最低限の生活に向けた運動は、心根はともかく進んでいると思う。一方で、アジアでの気候変動対策や自然維持活動は進んでいないように感じる。また日本では長らく革新が進んでいないと感じる。
W036	山田 英徳	アジア	日本	NGO／NPO	70代以上	6. 安全な水とトイレを世界中に 15. 陸の豊かさを守ろう 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	5. ジェンダー平等を実現しよう 13. 気候変動に具体的な対策を 17. パートナリシップで目標を達成しよう	気候変動がもたらすさまざまな問題は中々わかりにくいこともあって、自分がどの様に生活を変えたいのかよくわからない。さまざまな気候変動の様態を専門家がわかりやすく国民に伝え、生活の中でどの様なことに取り組みばどんな効果が考えられるか常に情報を提供してゆくべきです。災害が起こる前の小さな変化をより早くより具体的に指摘していただき、自分たちにも出来ることあるんだという気持ちを国民が持てるように指導していただきたい。
W046	松田 裕之	アジア	日本	大学・研究機関	60代	1. 貧困をなくそう 2. 飢餓をゼロに 16. 平和と公正をすべての人に	5. ジェンダー平等を実現しよう 10. 人や国の不平等をなくそう 8. 働きがいも経済成長も	低いのは女性やLGBTへの配慮、外国人や少数民族への配慮です。
W061	[-]	アジア	日本	企業	60代	6. 安全な水とトイレを世界中に 11. 住み続けられるまちづくりを 3. すべての人に健康と福祉を	5. ジェンダー平等を実現しよう 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 4. 質の高い教育をみんなに	性別役割分担の固定化が改善されておらず、ジェンダーへの旧来の固定概念がまだに「共通認識」とされているように感じます。また、高等教育までの無償化が貧困格差是正のためのひとつの解決策になると思っています。格差の固定化がこの国の閉塞感につながっていると思います。
W067	笹井 和美	アジア	日本	大学・研究機関	60代	3. すべての人に健康と福祉を 6. 安全な水とトイレを世界中に 10. 人や国の不平等をなくそう	4. 質の高い教育をみんなに 8. 働きがいも経済成長も 1. 貧困をなくそう	ジェンダー平等についての解釈も、日本には日本の文化があり、ジェンダー平等を十分に意識し、そのなかで固有の文化的な視点で物事を考える必要がある。
W100	[-]	アジア	日本	大学・研究機関	50代	3. すべての人に健康と福祉を 11. 住み続けられるまちづくりを 16. 平和と公正をすべての人に	1. 貧困をなくそう 5. ジェンダー平等を実現しよう 15. 陸の豊かさを守ろう	貧困問題は、アベノミクスの影響で自己責任という風潮が根底にあるように見受けられる。しかし、実際には、議員の世襲制とか芸能人の世襲制とか、あるいはジェンダー差別といった問題が含まれている。したがって、日本には貧困問題はないのではなく、当たり前の身分制度として存在しているのではないかと健康や福祉といった点だけではなく、潜在的な意識の問題が貧困問題の原因となっているように感じる。
W112	徳永 哲也	アジア	日本	大学・研究機関	60代	4. 質の高い教育をみんなに 3. すべての人に健康と福祉を 12. つくる責任 つかう責任	5. ジェンダー平等を実現しよう 1. 貧困をなくそう 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに	日本的な豊かさ、良識、清潔感が、環境配慮と必ずしも両立していないですね。教育や福祉の意識はあるしもっと前進するとは思いますが、他方で贅沢は捨てられず不平等改善も遅々としています。ジェンダー問題が指摘されながらも実際に進歩しない、など「建前と本音」がまだまだ乖離しているのが、日本の現状だと思います。
W121	[-]	アジア	日本	大学・研究機関	60代	0. 達成度が高いと思うものはない	13. 気候変動に具体的な対策を 3. すべての人に健康と福祉を 11. 住み続けられるまちづくりを	CO2排出を実質ゼロにする目標を掲げつつ、我が国における発電はいまだに石炭火力に大きく依存しており、新たな石炭火力発電所が新設されるという、先進国にあるまじき状況であるのは残念です。プラスチックも大きな問題となっていますが、「サーマルリサイクル」と称してプラスチックを燃やすなど、世界標準からは大きく取り残されています。
W147	[-]	アジア	日本	その他	70代以上	4. 質の高い教育をみんなに 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに 17. パートナリシップで目標を達成しよう	8. 働きがいも経済成長も 3. すべての人に健康と福祉を 1. 貧困をなくそう	各家庭の経済的な格差が、子供の教育に影響が及ばないようにしてほしい。政策的に少し進展がみられていると思う。働き甲斐があって、収入が保証され、しかも環境が守られる世の中が理想だが、日本では経済が低調であり、これらの実現は容易ではない。

Comments on Q4-3 (SDGs-あなたがお住まいの国または地域)

	氏名	居住地域	国名	所属機関種別	年齢	問4-1 2030年に達成度が高い	問4-2 2030年に達成度が低い	問4-3.1 ご意見
W185	[-]	アジア	日本	大学・研究機関	60代	0. 達成度が高いと思うものはない	3. すべての人に健康と福祉を 13. 気候変動に具体的な対策を 4. 質の高い教育をみんなに	最近、すべての人に健康と福祉を、質の高い教育を、といわれていますが、これは教育費を下げるのではなく、人間の得手不得手に応じて自分にあった生き方をする方が重要であると思います。大学に行くことが質の高い教育でもないし、高い「職人」のような技術をもっている人の方がはるかに価値を有すると思うようになりました。その結果、社会保障費がどんどん国の財政を圧迫し、高校の授業料を無償化が、質の高い教育になるというのはおかしいと思います。政治のありかたもおかしいと思います。
W237	[-]	アジア	日本	地方自治体	60代	6. 安全な水とトイレを世界中に 13. 気候変動に具体的な対策を 5. ジェンダー平等を実現しよう	14. 海の豊かさを守ろう 15. 陸の豊かさを守ろう 1. 貧困をなくそう	残念ながら、日本国内では、貧富の差は拡大し貧困層は増加しそうですし、教育の質は教員が忙しすぎる影響で高まりそうになく、賞与の奨学金が主流である限りは誰でも希望する高等教育が受けられるようにはならないし、人口減少社会で経済成長は実現しそうになく、ごく一部の人を除けば安い給料の単純労働ばかりが残るような気がします。
W262	[-]	アジア	日本	大学・研究機関	70代以上	2. 飢餓をゼロに 6. 安全な水とトイレを世界中に 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	5. ジェンダー平等を実現しよう 8. 働きがいも経済成長も 10. 人や国の不平等をなくそう	日本は先進国であり、世界平均と比べれば現状の到達度は相対的に高い。そのため、経済・技術面で達成可能と思われる項目もあるが、社会的な公正・公平や人間らしさに関する項目の達成度は低いと思われる。
W276	[-]	アジア	日本	大学・研究機関	50代	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 6. 安全な水とトイレを世界中に 14. 海の豊かさを守ろう	5. ジェンダー平等を実現しよう 17. パートナースhipで目標を達成しよう 10. 人や国の不平等をなくそう	技術的なものについては、達成度が高いように思っています。一方、人々の考え方については、なかなか達成できていないように思います。平和への貢献については、一定の制約もありますので、難しい立ち位置にあるように思います。
J013	町田 光	アジア	日本	その他	70代以上	0. 達成度が高いと思うものはない	5. ジェンダー平等を実現しよう 8. 働きがいも経済成長も 11. 住み続けられるまちづくりを	ジェンダー平等、人権問題で、先進国で最下位を早急に改善できそうもないことが問題。
J058	進士 五十八	アジア	日本	地方自治体、大学・研究機関	70代以上	15. 陸の豊かさを守ろう 14. 海の豊かさを守ろう 3. すべての人に健康と福祉を	12. つくる責任 つかう責任 10. 人や国の不平等をなくそう 16. 平和と公正をすべての人に	生物多様性、里山里海湖などシニア世代も含め保全・親しむ活動が盛ん、人々の健康にも有効のよう。G7の開催もあり、平和への関心が高まりつつあるかと。その反動での軍事費増強の潮流は危惧している。
J059	[-]	アジア	日本	地方自治体	50代	6. 安全な水とトイレを世界中に 4. 質の高い教育をみんなに 3. すべての人に健康と福祉を	5. ジェンダー平等を実現しよう 17. パートナースhipで目標を達成しよう 10. 人や国の不平等をなくそう	高い水道普及率や識字率、国民皆保険制度などにより、衛生、教育、医療は充実していると感じる。一方、男女格差、社会活動への参画率、いじめ等の問題により、こうした分野は遅れていると考える。